

授業科目 社会学 I

【担当教員名】 鈴木 未来		対象学年	1	対象学科	社会
		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【概要・一般目標：GI0】 社会学の諸理論の歴史的な流れを知る 社会問題の解決のための、社会学の諸理論の応用の方法を身につける					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 社会学の諸理論の成り立ちを説明する 2. 社会と個人との結びつきについて、代表的な二つの捉え方の違いを表現する 3. 現代の日本社会における社会問題と社会学の諸理論との結びつきを調べる					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	イントロダクションー社会学と社会的現実				講義
2	社会変動（1）デュルケム				講義
3	社会変動（2）ウェーバー				講義
4	社会変動（3）マルクスとエンゲルス				講義
5	社会的行為（1）ウェーバー				講義
6	社会的行為（2）パーソンズ、ハーバマス				講義
7	社会関係（1）テンニース、ジンメル				講義
8	社会関係（2）社会関係論の行方				講義
9	階級と集団（1）マルクスとエンゲルス				講義
10	階級と集団（2）ジンメル				講義
11	階級と集団（3）階級文化論				講義
12	意識と文化（1）マンハイム				講義
13	意識と文化（2）ミード				講義
14	意識と文化（3）ブルデュー				講義
15	まとめ				講義
【使用図書】		＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 (必ず購入する書籍)		第3版応用社会学のすすめ	飯田哲也、浜岡政好、早川 洋行 他	学文社	2003・2,835円・社会学 I では 「第1部 理論編」を扱う
参考書		社会学のあゆみ 社会学的想像力（新装版）	新睦人 他 ミルズ（鈴木広訳）	有斐閣新書 紀伊國屋書店	1979・1,260円 1995・2,940円
その他の資料					
【評価方法】 定期試験の結果と小レポート（5回程度）の提出			【履修上の留意点】		